

経費回収率向上に向けたロードマップ

国土交通省「下水道事業における収支構造適正化に向けた取組の推進について」（令和 2 年 7 月 21 日付け国水下企第 34 号）に基づき、経費回収率の向上に向けたロードマップを以下に示します。

経費回収率向上に向け、令和2年度に経営戦略策定を行いました。今回策定した経営戦略に基づいた使用料改定を検討する必要があるため、令和3年度より検討業務を開始し、必要に応じて令和6年度から改定後の使用料が適用できるよう作業を進める予定です。また、令和7年度には今回策定した経営戦略が5年目となるため、中間の見直しを行います。使用料改定の影響により、今回の経営戦略から大幅な見直しが必要となる場合は、経営戦略の改定を行い、効率的かつ効果的な経営となるよう目標の再設定を行います。

また、毎年度計画数値と決算を比較することで、どの程度乖離が生じているかを把握し、重要指標による評価を行って、経営の健全性について検証していきます。

		策定期間（R3～R12）										
年度 項目		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
経営戦略計画期間												
経営戦略策定・改定												
改定後計画期間												
使用料改定検討												
使用料改定												

公共下水道事業（特定環境保全公共下水道事業を含む）の令和２年度決算に基づく経費回収率は 76%であり、今後は使用料収入の減少及び維持管理費の増加が予想されますが、計画期間内の経費回収率は 70%以上で推移する見込みです。

<div style="text-align: right;">年度</div>	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
項目											
経費回収率	76%	70%以上									